

目次

| | |
|----------------------|---|
| 最新情報..... | 1 |
| 新機能 | 1 |
| V1.10の追加 | 1 |
| メンテナンス項目..... | 1 |
| V1.10の修正 | 1 |
| V1.02の修正 | 1 |
| ファームウェアバージョンの確認..... | 2 |
| ファームウェアアップデート手順..... | 3 |

最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

新機能

V1.10の追加

- ビットレート24bitのソングをCD-DAに書き込みできるようになりました。
24bitのマスタファイルを選択したとき、自動的に16bitに変換されてCD-DAに書き込まれます。
 - サンプリングレート48kHzのソングをCD-DAに書き込みできるようになりました。
TMSS (TASCAM Multi Stage - Sampling rate converter) を搭載し、高品位のCD-R制作が可能になりました。
48kHzのマスタファイルを選択したとき、自動的に44.1kHzに変換されてCD-DAに書き込まれます。
 - メーターのピークホールド機能が追加されました。
ピークレベルをホールドすることにより、レベル監視がしやすくなります。
 - トラックエディットがサブフレーム単位で実行可能になりました。
ロケートやINポイント、OUTポイントの設定がサブフレーム単位で設定可能となります。
 - DP-32で作成されたSongの読み込みに対応しました。
DP-32で作成されたSongをロードするとトラック1～24のみロードされます。
 - 欧州省電力規制 (ErP) の対応により、オートパワーセーブ機能が追加されました。
初期設定は30分となっており、無操作状態で30分経過すると自動的に電源がオフ (スタンバイ状態) となります。
- 操作方法の詳細は、DP-24取扱説明書・追補をご覧ください。

メンテナンス項目

V1.10の修正

- サンプリングレート48kHzのソングをロードしている状態でチューナー機能を使用すると、正常に測定できない現象を修正しました。
- パンチイン直後に録音停止を行うとハングアップすることがありましたが、これを修正しました。
- 動作の安定性を向上させました。

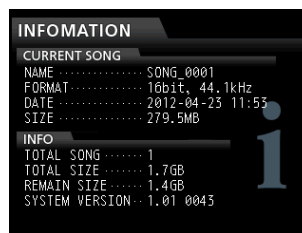
V1.02の修正

- 一部の認識できないWAV形式ファイルがありましたが、認識できるよう対応しました。
- MMCモードを“SLAVE”に設定した時にMMC RECコマンドを受け付けなかったのがあったのを修正しました。
- MIDIのGENERATORを“MTC”に設定した時に同期が外れることがあったため、MTC GENERATOR出力の安定性を向上させました。
- “Mixdown”モードと“Mastering”モードでのREMAIN表示の計算を、ステレオWAVファイルの録音として計算するようにしました。
- 24ビット、44.1kHzのソングでパンチイン／アウト録音後の再生動作が不安定になる症状を修正しました。
- 波形表示を拡大縮小した時に波形が正しく表示されない場合があったのを修正しました。
- CD Writerでの曲順の移動をキャンセルした場合、曲順が反映されない現象を修正しました。
- EQのポップアップ表示上で間違った値を表示することがあったのを修正しました。
- “MIXER”画面で制限を超えてエフェクトが追加されてしまうことがあったのを修正しました。
- その他、動作の安定性を向上させました。

ファームウェアバージョンの確認

ファームウェアアップデート作業前に、お手持ちのDP-24のファームウェアバージョンを確認します。

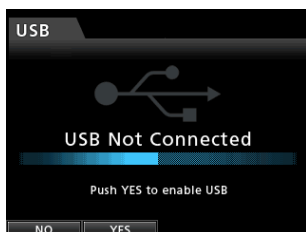
1. 本体の電源を入れてください。
2. MENUボタンを押して、“MENU” 画面を表示します。
3. JOG/DATAダイヤルまたはCURSOR (▲ / ▼ / ◀ / ▶) ボタンを使って “INFORMATION” メニュー項目を選択（背景緑色）し、F4 “[▶]” ボタンを押します。
“INFORMATION” 画面が表示されます。



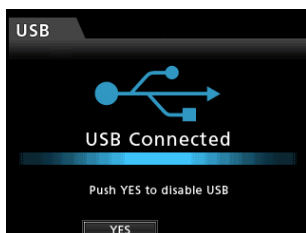
ここで表示される “SYSTEM VERSION” が、これからアップデートしようとしているファームウェアバージョンと同じ、または新しい場合はアップデートの必要はありません。

ファームウェアアップデート手順

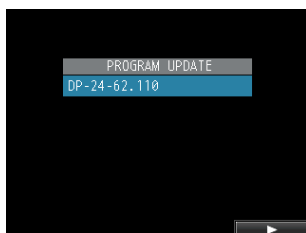
1. TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードを行ったファイルがZIP形式等の圧縮ファイルの場合は解凍してください。
2. 本体をパソコンとUSBケーブルで接続し、電源を入れます。
3. MENUボタンを押し、“MENU” 画面を表示します。
4. JOG/DATAダイヤルまたはCURSOR (▲ / ▼ / ◀ / ▶) ボタンを使って “USB” メニュー項目を選択（背景緑色）し、F4 “[▶]” ボタンを押します。
以下の “USB” 画面が表示されます。



5. F2 “[YES]” ボタンを押し、パソコンとUSB接続します。
以下の “USB” 画面が表示され、本機が外部ドライブ（外部記憶装置）としてパソコンに認識されます。



6. ダウンロードしたファームウェア（V1.10の場合はDP-24-62.110）をDP-24内にある《UTILITY》フォルダにコピーします。
7. コピーが終わったら、F2 “[YES]” ボタンを押してパソコンとUSB接続を解除します。
接続が解除されると自動的にホーム画面に戻ります。
8. 本体の電源を切ります。
9. MUTEボタンとUNDO/REDOボタンを同時に押しながら本体の電源を入れます。本体がアップデートモードで起動し、画面にアップデート用ファイルが表示されます。

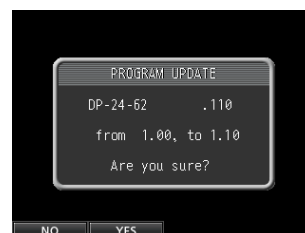


注意

- この画面が表示されない時は、一旦電源を切って、MUTEボタンとUNDO/REDOボタンを同時に押しながら再度電源を入れてください。MUTEボタンとUNDO/REDOボタンは、この画面が表示されるまでしっかり押し続けてください。
- Macから本機の《UTILITY》フォルダにファームウェアをコピーした場合、ファームウェアのほかにファームウェアの名前の先頭に “.” がついたファイルが表示されることがあります。先頭に “.” のついていないファイルを選択してください。

メモ

- この画面には、本機の《UTILITY》フォルダ内にあるファームウェアアップデート用のファイルがリスト表示されます。上記の6.でコピーされたファームウェアも表示されます。アップデート用のファイルが無い場合は “No Update File” と表示されます。
 - 画面は一例で、実際の表示とは異なります。
10. JOGダイヤルを使ってファームウェアを選択（反転表示）し、F4 “[▶]” ボタンを押してください。
以下の画面が表示されます。



左側に現在のバージョン、右側にアップデートするバージョンナンバーが表示されます。

メモ

画面は表示例で、実際の表示とは異なります。

11. F2 “[YES]” ボタンを押すとアップデートを開始します。
12. アップデートが終了すると画面に “Complete.” と表示した後、自動的に電源が切れますので、再度電源を入れてください。
13. 「ファームウェアバージョンの確認」を参照して “SYSTEM VERSION” が最新のファームウェアとなっていることを確認してください。
以上で本機のアップデート作業は終了です。
14. USBでパソコンと接続して本機の《UTILITY》フォルダ内にあるファームウェアアップデート用ファイルを削除してください。